



《創立152周年》 校訓 ～ 強く 正しく 明るく ～

学校だより  
2月号  
曾於市立財部小学校  
R5. 2. 27

# 財部小だより

「共に学びながら、自律できる子供を育てる」

ホームページ： <http://www12.synapse.ne.jp/takarabe-es/>

「た」たのしく登校  
「か」考えて行動  
「ら」ラストまであきらめず  
「べ」ベストをつくす

## 応援には 力がある

校長 川田 博史

人は皆、誰かが尽力する姿に心を熱くし、心に湧く声を届けようとし、子供に向けては、尚更かもしれません。そして、前向きに努力する姿を応援しながら、応援する自分自身の心の中にも熱いものが湧き上がる瞬間を感じる時があります。応援には、応援される方にもする方にも、与える力があります。



「頑張れ！頑張れ！」「あと少し。あと少し。」

21日。応援に出かけた県下周駅伝大会では、目の前を走り抜けていく選手に全校児童が声援を送りました。6年生は、全校児童の寄せ書きを記した横断幕を広げ、選手の姿が小さくなるまで応援し続けました。特に今大会は、例年応援する曾於チームに加え、12月の持久走大会で伴走を通して縁をくださった日置チームへの応援にも熱が入りました。

選手の様子から、子供たちの拍手や声援は、確かに選手に届いていると感じました。

見学した前玉交差点付近は、長い距離を既に走り、中継所まであとわずかの地点。選手は軽やかに見える走りの中にも、時には苦しさからか顔をしかめたり、前の選手を見据えたりする表情で、最後の力を振り絞り、駆け抜けていきました。

3年ぶりとなった全校応援は、選手の姿や沿道の雰囲気から、子供たちの中にも強い印象として残ったと思います。応援を通して、子供たちの中には羨望を抱いた子供もいたでしょうが、全員に感じさせたかったのは、たすきを次につなぐための一人一人の大切な役目と責任、そして努力の大切さや達成感でした。汗を光らせ、激しい息づかいで力強く走る選手の姿は、子供にも学ぶべき姿でした。また、帰校途中、応援できた感謝と今後の活躍を伝えるために、体育委員会の子供が、走り終わったばかりの曾於・日置チームそれぞれの選手に、横断幕を渡すことができた場面も、安堵感や達成感を身近に感じる時でした。

結果がすぐに出なかったり、思うような結果に結びつかなかったりすることがあっても投げ出さず、今回の応援での学びを通して、子供一人一人の心の中に自分の前に立ちはだかることを乗り越える強さが育っていくことを願っています。



「・・・偉大な発見や発明をした人たちは皆、長期間にわたって地味な仕事を一步一步続けて来た人ばかりです。芸術家や一芸を極めた職人たちも皆そうです。(中略)地味で単純な仕事に生涯を通じて打ち込んでいる人が立派になっていく。つまり、誰にも負けない努力をすることが「平凡な人」を「非凡な人」に変えていく。」と、稲森和夫氏は、著書の中で記しています。

いよいよ、今年度の登校も残り一月。子供たちには応援で感じた情熱やワクワクした気持ちを大切にしながら、春光眩しい空のように明るく、前を向き、最後のまともに精を出してほしいと思います。

### <いじめの認知について>

1月のいじめ認知件数は、3件でした。我々が把握していないケースもあると考えられますので、御家庭でもお子さんの様子を注意深く観察していただき、気になる点があれば学校にお知らせください。

～ 鹿児島学習定着度調査の結果について ～

1月17・18日に、鹿児島学習定着度調査を実施しました。5年生の教科に関する調査の結果は、以下のとおりです。 ※ 数値は速報値(2.27現在)

	国語	社会	算数	理科
本校	69.0	80.8	59.4	76.7
市	71.3	81.5	65.6	71.3
地区	70.6	77.8	66.6	71.5
県	70.9	77.5	67.4	71.7

総得点率を比較すると、社会、理科の2教科で、県平均を上回り、県が目標値としている70%も越えました。しかし、国語・算数では県平均を下回り、目標値も越えることができませんでした。

国語は県平均を下回っていますが、令和3年度の結果と比較すると、その差がぐっと縮まっています。算数は、令和3年度までは加配教員と担任による少人数指導を行ってきま

したが、今年度からは専科指導となっています。児童の習熟度に合わせた授業を行えなかったことがこの結果に反映していると考えています。残された期間で補充指導を行うとともに、小学校なりの教科担任制の在り方を模索していきたいと思ひます。

2月10日 なわとび大会



あいにくの天気で、保護者の参観はできませんでした。しかし、子供たちはこれまでの練習の成果を十分に発揮することができました。

2月11日 親子科学工作教室



家庭教育学級の一環で、レジンを使ったアクセサリ作りを行いました。吉元教諭の指導を受けながら、すてきな作品を完成させることができました。

2月13日 交流学习



財部小・財部北小の統合に向けた最後の交流学习を行いました。交流を通してお互いの距離もぐっと縮まりました。来年度を楽しみにしています。

2月21日 県下一周駅伝応援



3年ぶりに全校で応援を行うことができました。選手の懸命な走り、チーム一丸となった熱い想いを肌で感じる有意義な時間となりました。

★★★★★★ **入賞おめでとうございます!** ★★★★★★

令和4年度「土砂災害防止に関する作文」  
県知事賞 最優秀賞 5年

県知事賞 優秀賞 2年

第40回吉井淳二記念大賞展 (この他にも多数の児童の作品が特選・入選となっています)

議長賞 1年  
優秀賞 2年  
秀作賞 4年  
奨励賞 2年  
5年

みことさんは、2月18日に行われた表彰式で賞状を受け取りました。

6年  
3年  
4年  
5年

<お知らせ・お願い>

○ 2月27日(月)に3学期の学校評価アンケートに関する文書を配付しました。文書裏面のQRコードを読み取って、一家庭につき1回のみ御回答ください。保護者の皆様の評価・御意見を今後の教育活動に反映したいと考えていますので、御協力よろしくお願ひします。

3月の主な行事予定

1日(水) 安全点検 いじめアンケート実施  
2日(木) 幼・保・こ・小連絡会  
3日(金) 6年生を送る会 心の教室相談員来校  
交通安全あいさつ運動  
6日(月) 学期末B校時(家庭学習強調期間)～22日  
7日(火) 委員会活動12  
8日(水) 学校運営協議会  
10日(金) さんぺい号来校(回収のみ)  
特別支援学級しめくくりの会  
13日(月) 児童代表・保健委員会 ※A校時

16日(木) おそうじチェックの日 卒業式予行  
17日(金) 卒業式準備(5年生)  
※1～4年生→給食有りの4時間授業  
20日(月) いじめアンケート実施  
23日(木) 卒業式 ※5・6年生のみ  
24日(金) 修了式(1～5年) 離任式  
26日(日) PTA主催送別会 ※未定

※ 行事は、新型コロナウイルス感染状況によって中止・変更もありますので、予め御了承ください。